

◎詳細につきましては、国税庁ホームページに掲載の「令和6年分給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引」をご参照ください。

※ 区分										(受給者番号)									
住所 東京都荒川区荒川1-1-1										氏名 アラカワ タロウ 荒川 太郎									
種別		支払金額		給与所得控除後の金額		所得控除の額の合計額		源泉徴収税額											
給与・賞与		8,970,000		6,973,000		2,933,127		122,800											
(源泉)控除対象配偶者の有無等		配偶者(特別)控除の額		控除対象扶養親族の数(配偶者を除く。)				16歳未満扶養親族の数		障害者の数(本人を除く。)		未居住者である親族の数							
○ 有 長有		380,000		特 定 人 見入 内 人 見入 内 人 見入				1 人 見入		1 人 内 人 内 人 内 人 内 人									
社会保険料等の金額				生命保険料の控除額				地震保険料の控除額				住宅借入金等特別控除の額							
1,533,327				115,000				44,800				140,000							
(摘要) ▶ 源泉徴収時所得税減税控除済額 120,000円、控除外額 0円 〔有〕マチャ商事 荒川区町屋1-1-1 令和6年2月15日退職 支払金額 1,023,612円 源泉徴収税額 32,100円 社会保険料 98,338円														普F●					
新生命保険料の金額		旧生命保険料の金額		介護医療保険料の金額		新個人年金保険料の金額		旧個人年金保険料の金額											
24,000		36,000		48,000		53,000		72,000											
住宅借入金等特別控除(1回目)		居住開始年月日(1回目)		4 3 14		住宅借入金等特別控除区分別(2回目)		住(特特)		住宅借入金等年末残高(2回目)		14,008,000							
住宅借入金等特別控除可能額		居住開始年月日(2回目)				住宅借入金等特別控除区分別(2回目)				住宅借入金等年末残高(2回目)									
(フリガナ) アラカワ ハナコ				配偶者の合計所得		国民年金保険料等の金額		旧長期損害保険料の金額											
氏名 荒川 花子				450,000		176,460		19,600											
個人番号 △△△△△△△△△△△△△△				基礎控除の額		所得金額調整控除額													
(フリガナ) アラカワ イチロウ				(フリガナ) アラカワ ジロウ		本人目以降の控除対象扶養親族の個人番号													
氏名 荒川 一郎				氏名 荒川 次郎															
個人番号 ○○○○○○○○○○○○○○○○○				個人番号 ××××××××××××××															
(フリガナ)				(フリガナ)															
氏名				氏名															
個人番号				個人番号															
中途就・退職		受給者生年月日																	
就職退職 年 月 日		元 号 年 月 日																	
○ 6 3 1		昭 和 43 10 23																	
個人番号又は法人番号又は所在地 東京都荒川区荒川2-2-3														(右詰で記載してください。)					
氏名又は名称 株式会社 アラカワ														(電話) 03-3802-3111					
(摘要)に前職分の加算額、支払者等を記入してください。																			

- | | |
|---|--|
| ① | 受給者の令和7年1月1日現在の住所を確認の上、記入してください。
(令和6年12月31日以前に退職した場合は、退職日時点の住所を記入してください。) |
| ② | 受給者及び扶養親族等のフリガナ及び個人番号(マイナンバー)を必ず記入してください。
また、受給者生年月日も忘れずに記入してください。 |
| ③ | 中途就職などで支払金額欄等に前職の給与等を含めている場合は、摘要欄に前職事業所の名称・所在地
給与支払金額・社会保険料額・源泉徴収税額・退職年月日を必ず記入してください。 |
| ④ | 普通徴収とする場合は、摘要欄に普通徴収切替理由書と同じ符号(普A～普F)を必ず記入してください。 |
| ⑤ | 住宅借入金等特別控除の適用がある場合は、居住開始年月日など必要事項を記入してください。
なお、住宅借入金等特別控除可能額は、所得税で控除しきれない分がある場合に記入してください。 |
| ⑥ | 生命保険料及び旧長期損害保険料の支払がある場合は、支払金額の内訳を記入してください。 |
| ⑦ | 年の中途で就職や退職した場合は、就職・退職の年月日を記入してください。
(令和6年中に就職と退職の両方がある場合は、退職に○印を付け、退職年月日のみ記入してください。) |

定額減税	所得税の定額減税において、実際に控除した年調減税額を「源泉徴収時所得税減税控除済額 × × × 円」、年調減税額のうち、年調所得税額から控除しきれなかった金額を「控除外額 × × × 円」(全額控除できた場合は「控除外額 0円」と記入してください。 また、受給者の合計所得金額が1,000万円を超え、かつ同一生計配偶者がいる場合には、上記に加えて「非控除対象配偶者減税有」と記入してください。
------	--